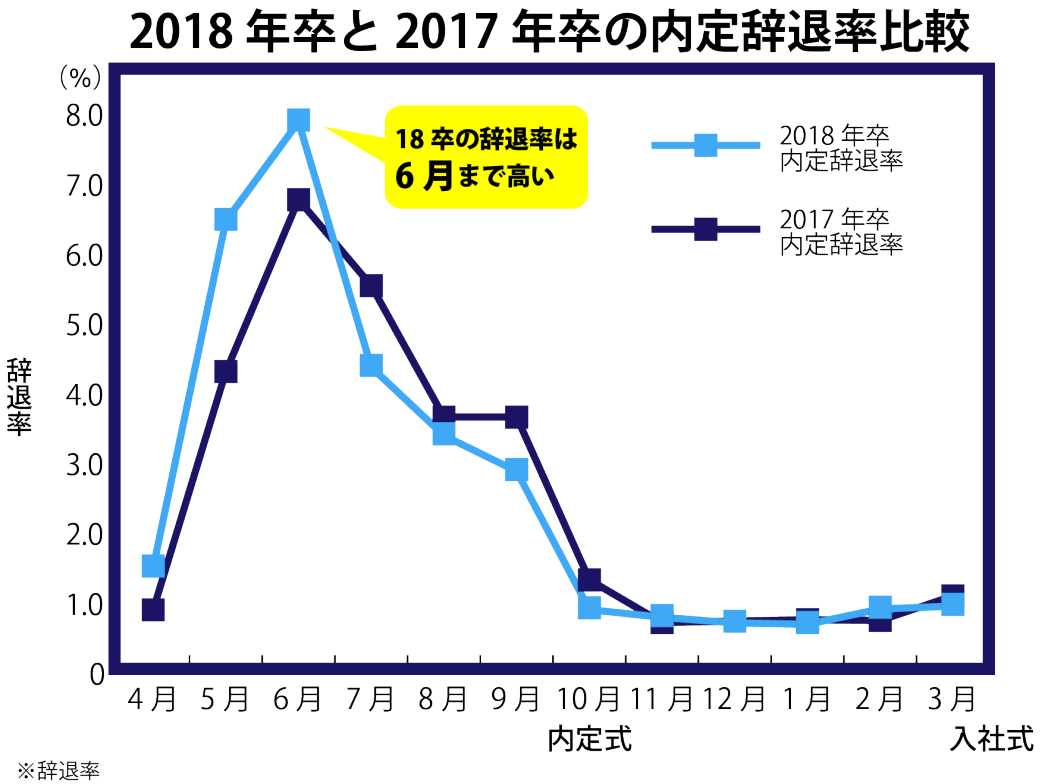
報道関係各位

2018 年 5 月 29 日
株式会社ガイアックス

2018 年卒新卒採用内定者　約3万人の状況を分析
『内定辞退調査結果』
～辞退率の高止まりと、早期辞退増加から見える学生の意思決定早期化～

株式会社ガイアックス（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：上田　祐司、証券コード：3775、以下 ガイアックス）の子会社であり、内定者フォロー・新入社員研修 SNS「エアリーフレッシャーズ」（以下、エアリーフレッシャーズ）を提供する EDGE 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐原資寛、以下 EDGE）は、累計 3,000 社　35 万人以上の利用実績を誇るエアリーフレッシャーズ事業において、2018 年卒向けサイトの利用者である内定者および内々定者（約 3 万人）の状況を分析し、辞退傾向を調査しましたので、お知らせいたします。



※辞退率
各月のエアリーフレッシャーズ利用者数（単年 3 万人）における辞退者（ログイン停止・退会者）の比率。

■昨年に引き続き、5 月から 9 月まで続く辞退の申し出

2017 年卒においては経団連による採用選考に関する指針で選考開始時期が 6 月 1 日に変更された初年度であり、2018 年卒も同様にスケジュールは踏襲されました。しかしながら実態として指針は形骸化し、内定出しのスケジュールは年々前倒しとなっています。こうした状況も影響し内定辞退は 5 月ごろから増加し、6 月をピークに 9 月までは辞退の申し出が発生するという構図が 2018 年卒においても鮮明になっています。

■6 月までの辞退が増加傾向の一方、7 月から 10 月までは前年比で辞退が減少

2017 年卒と比較した 2018 年卒におけるエアリーフレッシャーズの納品時期は平均 3 週間早まっています。このため企業が前年と比較して早期に内定者フォローを開始したことは間違いなく、学生の入社先企業の確定時期も前倒しとなり、6 月以前の辞退が増加したものと考えられます。また、2019 年卒エアリーフレッシャーズの導入時期は 2018 年 5 月現在において昨年と比較して平均約 1 ヶ月前倒しとなっており、2019 年卒の実質的な採用スケジュールが更に前倒しになっていることを物語っています。

■「エアリーフレッシャーズ」導入社数 前年同期比 54%増 翌年母集団形成の早期化、人事部門の働き方改革、学生のデータに裏打ちされた心境把握などの目的で進む専用サイトの活用

2018 年卒の内定者フォローにおいては、内定者フォロー専用サイトである「エアリーフレッシャーズ」を導入した企業が前年と比較し増加しました。2019 年卒におけるエアリーフレッシャーズの導入社数は前年同期比で 54%増加（2018 年 5 月 19 日時点）しており、導入時期の前倒しや新規利用企業が大幅に増加しています。導入企業数増加の背景として、まず夏以降のインターンシップから内定承諾を獲得した企業が 73.6%に上り、早期に接触した学生への職業観醸成や業界理解の促進が内定承諾率向上に効果を発揮している現状があります（2018 年 2 月 15 日発表 就職白書 2018 株式会社リクルートキャリアによる）。人員不足の中で内定者フォローとインターンシップ実施の両立が困難となり、効率化を進めなければなりません。辞退防止対策についても、HR tech が注目され、学生の心境把握を経験と勘に頼るのではなく、データに裏打ちされた専用ツールを利用することへの注目が集まっています。インターンシップ参加者と企業との関係維持を目的にエアリーフレッシャーズを導入する企業も増加しており、インターンシップ後のフォローが採用成功において大きな役割を果たしているといえます。2017 年 6 月 20 日に EDGE より発表した調査データによると、就活生、内定者世代が所有するスマートフォンのメールアプリには平均 576 件の未読メールがあり、最大未読件数は 17,841 件に上りました。あわせて 37.5%が過去に重要なメールを見逃したことがあると回答しており、スマートフォンの普及でプッシュ通知が主流になった昨今、新卒採用においてもメールの連絡では重要な通達やスピード感を求められる連絡を見逃す可能性が高まっています。エアリーフレッシャーズではこの調査結果を元に昨年よりスマートフォンアプリの提供を開始し、就活生、内定者世代に合わせたフォローの形をご提案してきました。

■世代の思考に合わせたフォローで、学生と企業双方にとってベストな状態を

累計 3,000 社 35 万人以上の内定者によるエアリーフレッシャーズの利用を分析し、そのうち内定辞退したユーザーの傾向と同様のパターンを示した学生を、辞退可能性の高い内定者として検知し、先輩社員との面談設定や追加での会社情報提供を可能にし、学生が情報を揃えた上で意思決定することをサポート、人事担当者の悔いが残らないフォローを実現しています。仮に情報を提供し尽くしたのちに内定者が辞退する場合も早期の意思決定を促すことで、企業側にとっては追加採用や追加内定などの手立てを早期に検討でき、学生側にとっては、その企業を志望する、他の就活中の学生が追加内定で入社する機会を提供できます。現在の採用スケジュール下では時間の無い中、学生と企業の双方が意思決定しなければならない状況となります。双方にとってよりミスマッチの少ない採用、就活を実現します。

■エアリーフレッシャーズ利用企業における内定辞退率は減少

本年度の調査では全ユーザーに対する辞退者の割合は 14.0%となり、昨年の 17.2%と比較し辞退割合は減少傾向にあります。一方他社による調査で、2019 年卒の採用見通しが「厳しくなる」と回答した企業が文系採用では 55.9%、理系採用では 59.7%と過半数を超えています。また厳しくなると回答した理由のうち、内定辞退の増加は文系採用では 46.0%、理系採用では 42.0%と全項目中、母集団（エントリー数）の不足に次ぐ回答数となっており、引

き続き内定辞退に悩まされる人事担当者が多数いることを示唆しています（2018 年 4 月 12 日発表 2019 年卒マイナビ企業新卒採用予定調査による）。

採用市況においては引き続き内定辞退が多発し、企業にとって厳しい環境下である中で、エアリーフレッシャーズ利用企業での辞退割合が減少傾向にあり、辞退防止に成果を上げていることがいえます。2019 年卒の内定者フォローが本格化するシーズンに向け、辞退可能性の高い内定者を検知する機能の精度を向上させ、学生が企業の様子を理解するためのツールとして、気軽に企業側が動画をアップする機能を実装するなど、学生と企業双方にとってより有益なサービスとなるような機能開発を引き続き進めてまいります。

■関連 URL

最新の内定辞退の時期調査　変化する内定者フォローのスタイルと時期　～エアリーフレッシャーズ利用企業調査～ https://fresher.jp/column/column23.html
EDGE 株式会社　オフィシャルサイト https://edge-inc.co.jp/
内定者フォロー・新入社員研修 SNS「エアリーフレッシャーズ」 https://fresher.jp/
女性活躍推進のための SNS「エアリーダイバーシティ」 https://diversity.airy.net/
従業員満足度が劇的に向上する社内 SNS「エアリー」 https://airy.net/
大学キャリア支援システム「エアリーキャンパス」 https://campus.airy.net/

■EDGE 株式会社　概要

設立：2017 年 4 月
本社所在地：東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRID 3F（受付:1F）
事業内容：内定者フォロー・新入社員研修　SNS「エアリーフレッシャーズ」、 従業員満足度が劇的に向上する社内　SNS「エアリー」、女性活躍推進のための　SNS「エアリーダイバーシティ」、大学キャリア支援システム「エアリーキャンパス」の運営、働き方改革に関する ICT を用いたコンサルティング
URL：　https://edge-inc.co.jp/

■株式会社ガイアックス　概要

設立：1999 年 3 月
代表執行役社長：上田　祐司
本社所在地：東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRID
事業内容：ソーシャルメディアサービス事業、シェアリングエコノミー事業、インキュベーション事業
URL：　http://www.gaiax.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
EDGE 株式会社　広報窓口：長崎範子　TEL：090―7819―4968　MAIL：　nagasaki@v-pr.net